

人間科学研究

第33号

佐藤啓子教授・椎名健教授 退職記念号

佐藤啓子先生のご退職にあたって	野島正也	1
佐藤啓子年譜・研究業績		3
椎名健先生のご退職にあたって	秋山美栄子	7
椎名健年譜・研究業績		9
【個人研究】		
生きがい研究に関する一考察		
—生きがい概念の検討と、わが国の青年の生きがいに関する研究の動向—	神田信彦	13
スウェーデンにおける社会福祉民営化に関する検討	星野晴彦	23
夢の中で感じる感情の頻度		
—肯定的感情が多い人と否定的感情が多い人の夢にはどのような違いがあるのだろうか—	岡田斉	31
子どもにとっての「母親」の心理的意味	高尾浩幸	41
発達における遺伝と環境の相互作用—発達の心理生物学と発達科学—	谷口清	55
ストレス課題における心臓血管系反応に対する怒り表出性の検討		
—外的怒り抑制の効果—	石原俊一	65
面接における「1つのありよう」を記述する試み		
—佐治守夫『Tさんとの面接』の検討—	小林孝雄	77
キャリアの効果性の4類型の検討(2)	益田勉	89
【共同研究】		
価値観・労働観・ライフスタイル等に関する日本と北欧の比較調査研究 第1次報告	大塚明子・秋山美栄子・森恭子・星野晴彦	105
teen court の研究	太田和敬・浅野正・石橋昭良・神田信彦・前嶋和弘・宮下毅・森恭子	121
teen court 教育学的研究	太田和敬	123
被害者の視点を取り入れた教育の効果的な実践		
—再犯抑止と被害者支援の観点から—	浅野正	137
ティーンコート—非行臨床からの検討—	石橋昭良	145
ダイバージョンとしてのティーンコートのわが国への導入の可能性		
—大学生の意識調査をもとに—	神田信彦・宮下毅	155
草の根の公共政策としてのティーンコート：ワシントン市を例にとって	前嶋和弘	163
ティーンコートが示唆するもの—地域福祉の視点からの検討—	森恭子	169
高齢者の回想に及ぼす動作法の効果—過去の「想起様式」と懐かしさとの関係—	今野義孝・吉川延代	185
【感情イメージ調査】についての研究(IV)		
—諸対象の感情価を推定するために有効な感情語の選定—		
鈴木賢男・大石昂・松野真・堀内正彦・鈴木国威・大平泰子・藤森進・岡田斉		197
中学生におけるいじめとストレスの関連性についての研究	吉川延代・今野義孝	211
商品選択における単純接触効果の影響(2)：美的印象と選択的注意の検討		
吉野大輔・鎌田晶子・白井信男		233
【その他】		
2011年度 人間科学部共同研究一覧		245

2011年

文教大学人間科学部